

## 第 23 回堺市新型コロナウイルス対策本部会議議事要旨

日 時：令和 3 年 4 月 24 日（土） 午前 11 時 00 分～11 時 57 分

場 所：堺市役所本館 3 階 大会議室

議 題：1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について  
2. 大阪府の要請内容等について  
3. 国・大阪府の対応を踏まえた今後の本市の対応について  
4. その他

### 【開会にあたり市長より】

- ・昨日、3 回目の緊急事態宣言が 4 月 25 日から 5 月 11 日までの期間として発出された。
- ・過去最高水準の感染者数の増加を抑え込むことができるか、非常に重要な局面。
- ・市内で新型コロナ対応にあたっている病院では患者が急増しており、医療体制がひっ迫する危機的状況である。これ以上の感染拡大は医療崩壊に繋がる可能性もある。
- ・市の対応方針について協議し、感染の抑制に全力を尽くす。

### 【議題説明及び質疑】

#### 1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について（健康福祉局長）

（※資料 1 参照）

（市長公室長）

- ・大阪市内の救急搬送が長時間を要しているとの報道があった。コロナ患者以外にも影響があると思うが、本市の状況はどうか。

（消防局長）

- ・新型コロナウイルスの救急対応は、4 月 6 日から急増している。自宅療養者を救急搬送するケースで搬送先が確定せず酸素投与して現場に長時間待機する状況が生じている。

（市長）

- ・救急搬送の時間が長くなるほど重症化のリスクも高まる。この状況を解消するために、どういう対策が考えられるか。

（消防局長）

- ・軽症は酸素投与しながら待機しているが、重症の場合は早急に搬送先病院を決めることができるよう搬送先の確保が必要。

（市長）

- ・市として可能な限り対応したい。効果的な対応策について提案してもらいたい。

#### 2. 大阪府の要請内容等について（危機管理監）

（※資料 2 参照）

#### 3. 国・大阪府の対応を踏まえた今後の本市の対応について（危機管理監）

（※資料 3-①、3-②参照）

- ・明日から市長の声で録音した感染防止啓発メッセージを区広報車による巡回広報、防災行政無線で放送する。

(総務局長)

- ・今回、行政の取組として、出勤抑制 3 割以上を新たに目標に設定。

(島田副市長)

- ・公園駐車場の閉鎖により、周辺の住宅地にご迷惑がかかるかもしれないため注意すること。また、集団での飲酒への対応を行うように。

(建設局長)

- ・公園の駐車場閉鎖について、周辺自治会への説明を行っている。よく人が集まる 27 公園では、1 日 1~2 回の見回りを実施する。また、48 公園に設置している感染リスクの高い複合遊具については、明日から利用禁止とする。

(南区長)

- ・路上、公園等における集団での飲酒に関して、「集団」とは何人以上なのか分かりやすく示すことが必要ではないか。

(中野副市長)

- ・今回の緊急事態宣言の趣旨は人流の抑制にある。また、飲食店には酒類の提供を禁止しているところであり、2 人での飲酒であっても集団と認識し、控えてもらうよう呼び掛けるべきではないか。

(市長)

- ・屋外でも、近距離で飲酒をしながら会話をすれば 2 人であっても感染リスクは高い。何がリスクを高めるのかを認識して呼びかけなどの対応を取ること。

(危機管理監)

- ・本市では、2 人以上を集団として対応していくこととする。

(市長)

- ・時差出勤については、2 割を最低限の目標として、可能な限り朝夕のラッシュタイムにおける人流を抑制するよう取り組むこと。
- ・学校において、感染の不安から登校しない児童・生徒に対しては、ICT 環境を積極的に活用して確実なサポートをすること。
- ・こども園における取組や、図書館の閉館など、外出を控えていただく理由や目的をわかりやすく発信すること。
- ・市民の行動変容につながるよう、情報発信を工夫すること。

#### 【閉会にあたり市長より】

- ・3 回目の緊急事態措置期間では、これまでより踏み込んだ厳しい措置となる。特に飲食店をはじめとする事業者の皆様へは大きな負担をかけることになる。また、公の施設も閉鎖するため市民への影響も大きい。
- ・緊急事態措置コールセンターでは、事業者、市民の皆様不安を解消できるように丁寧な対応を心がけ、サポートすること。
- ・感染防止の呼びかけも長期にわたっており、市民の皆様心理的負担、健康面での負担も蓄積している。特に区役所においては、様々な相談に対応できる体制があることを特に発信するように。孤立しないよう寄り添った対応ができるように全職員が意識してもらいたい。